

KANAGAWA



一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会

URL <http://www.j-kana.or.jp/>

E-mail info@j-kana.or.jp

2013 年
8 月号

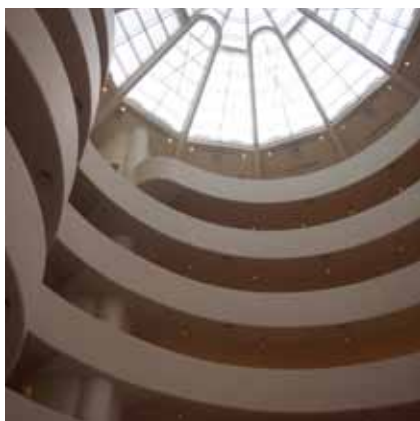
VOL.382



オフィシャルウェブサイト (会員ページ) 情報

○会報KANAGAWAをフルカラーにて
掲載中

○会員ページへは会員番号でログイン
してください



目 次

①② 建物探訪

③ 新会長就任挨拶

④⑤ 新副会長就任挨拶

⑥ 定時総会開催報告

⑦⑧ 平成25・26年度
常設委員会等委員長挨拶

⑨ 平成25年度合同役員会開催報告
会員作品募集

⑩ 耐震改修促進法改正のポイント

表4 事務局便り
編集後記

建築探訪

グッゲンハイム美術館を訪れて

横須賀支部 浦 絵美

私にとって、フランク・ロイド・ライトといえば、レンガ＝茶色系の建物との印象が強い中、晩年の最高傑作がとても気になっていました。1943年の設計委託から完成まで16年。1959年の竣工は、フランク・ロイド・ライト没後6か月だったというグッゲンハイム美術館です。なぜニューヨークにあの形状？なんで真っ白？…いつか自分の目で見てみたいとの学生時代からの夢が昨秋、実現しました。

New York City Subwayの86th street駅から地上に出て、高層ビル群をセントラルパークに向かうこと5分、右に曲がると白い建物が見えてきます。



エントランスへのアプローチ



不思議な存在感が溢れる外観



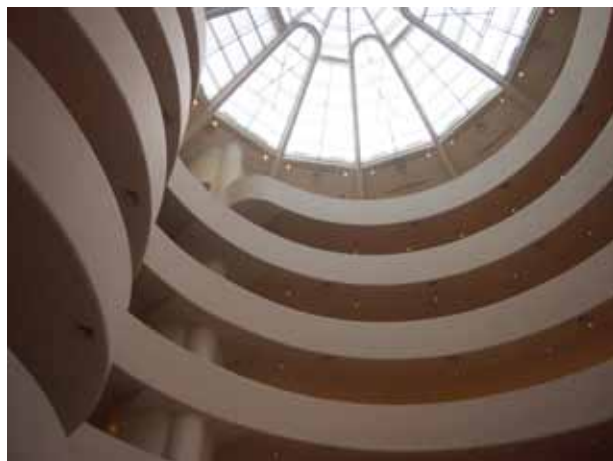
86th street駅

エントランスホールまでのアプローチには、植栽が配置され、その緑と白い外壁、透明なガラスとこれらの素材・色合いもみごとに調和し、それだけでもワクワクしてきます。

あえて視線を上げることなく、エントランスに向かって歩いても、白いアールの壁面は目に入ります。と同時に、「GUGGENHEIM MUSEUM」のロゴ・大きさ・文字間隔も気になります。やはり我慢できず見上げると、四角い建物が多い中、何とも不思議な存在感溢れる曲線美が現れます。

訪れた時の展示は、パブロ・ピカソの「BLACK AND WHITE」でした。朝陽による白いアールの壁面への陰影も、白・黒のコントラストとなり、建物も展示に併せての芸術作品に思え、これまた感動です。青い空に、白い壁、たまに走る黄色のタクシー、セントラルパークの緑…、白一色のこの美術館は、色彩計画においては、とても景観に溶け込んでいます。

いよいよ、有名な螺旋スロープのある建物内部へ。エントランスを抜け、一歩中に入ると、トップライトからの自然光が白い螺旋の壁面を照らし、明るく開放的で落ち着きのある空間となっています。



1階よりトップライトを見上げる(1)



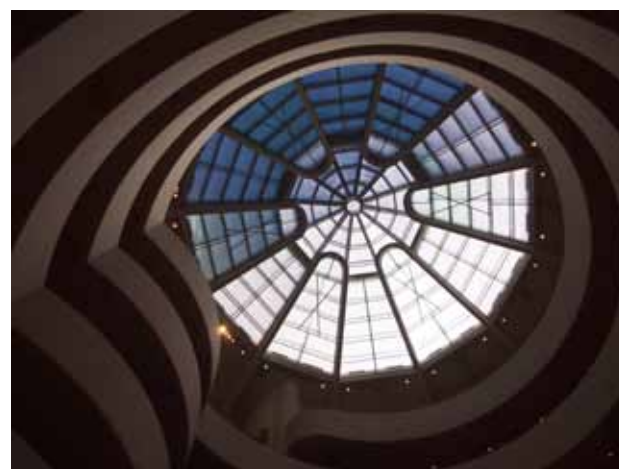
1階よりトップライトを見上げる(2)

フランク・ロイド・ライトは、エレベーターで最上階へ行き、螺旋スロープを降りながらの鑑賞を考えたようですが、目線がエレベーターより螺旋にいつってしまうので、動線は吸い込まれるかのように、自然にそちらへと向かってしまいます。そのためか、展示作品のある壁面側は下階から上階への鑑賞動線(展示経路も下階から上階へとなっています)、手摺壁側は、鑑賞後、上階から下階への動線となっていました。人の動きもアート作品のようで、1階でチケット購入の列に並んでいる際も、飽きることがありません。

ただし、公共建物のバリアフリーという視点で考えてしまうと、上階から下階へ鑑賞する人、下階から上階へ鑑賞する人と、鑑賞動線が混乱し、みんなにやさしい建物ではないのかもしれない。やさしくないといえ、もう一つ。車

椅子で利用できるトイレは1階と7階にあります。途中階にあるトイレは、狭く使いにくいトイレでした。

螺旋スロープ以外に印象的だったのは、照明形状です。1階から見上げた時は、星空のように見える照明ですが、よくみると、天井埋め込みタイプの三角形の照明です。曲線と丸みのある空間に、平面では三角形や四角形が使われている…、円形以外の形状探しも楽しめます。



三角形の照明

訪れる機会がまたあれば、夕陽のあたるオレンジと白のコントラストをみたいと願いつつ。

【施設概要】

グッゲンハイム美術館

オフィシャルサイト (英文)

U R L : <http://www.guggenheim.org/new-york>

■会報7月号【ぶらりin神奈川】についての訂正とお詫び／先月号のぶらりin神奈川において、「夏至」と「冬至」の位置が逆になっておりました。訂正の上、お詫び申し上げます。なお、ホームページ(会員ページ)に訂正記事を掲載しておりますのでご覧ください。



『就任の挨拶』

一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会
会長 小林 忠 志

今期より会長になりました小林です。以前は副会長を3期上原前会長のもとで務め、前会長の実績を考えますと非常な重圧もありますが、就任したからには役員と一緒に汗をかくてゆく所存です。

当協会は現在、【組織の強化、財政の健全化、会員増強】と課題が山積しておりますが会員の皆様の理解、協力があれば必ず克服できると確信しております。

今年度より組織の強化を図るため委員会組織を一新し、より一層の会員サービスに努めてまいります。中でも業務支援委員会を新設し委員会の中核をなすものと位置づけています。業務支援委員会のもとには木造、構造、マンション等大規模修繕業務、住緑家、景観まちづくりという各専門委員会があり、マンション等大規模修繕業務と住緑家専門委員会は会員の業務受注につながるもの(既に受注実績があります。)木造、構造専門委員会は会員の技術、知識のスキルアップにつながるもの、景観まちづくり専門委員会は社会貢献をするものとなりますので会員の皆様にも期待して頂きたいと思っております。

また、大きな課題として会員増強がありますが、目標が達成できれば組織強化、財政の健全化も解決できますので最重要課題としてオール神事協で取組むたいと考えております。その為には、各委員会に御努力願ひ会員の優位性を計れる事業等を計画実施すべく心がけていく所存です。

もうひとつ支部の格差についての課題もありますが、大きい支部と小さい支部がそれぞれ不足している部分を助け合えばその差を埋めていくことも可能だと思っております。

さて、今まで当会は【魅力ある神事協】をテーマにしていまいりましたが、これからは【未来につなげよう神事協】に変えてゆこうと考えております。

今を生きる我々には将来を担う若者たちに夢を与える義務があると考え、一步でも半歩でも進歩前進してゆかなければなりません。その為には関係団体の方々とも、より一層の協力関係を深めていきたいと思っております。

主観的なものは極力排し、合理性をもって会を運営していくつもりです。もちろん今の会員の為になすべきことが一番でそのことこそが未来につながっていきます。

最後に支部があつての神事協、本会あつての神事協ですのでオール神事協体制でより良い神事協を作っていきます。まずは、出来ることから一歩ずつです。

●アンケート

- ・ 出身地／神奈川県相模原市
- ・ 神事協会員歴／神事協設立時より
- ・ 得意な分野／医療福祉施設
- ・ 趣味、特技／読書、特技は特になし
- ・ 座右の銘／未来につなぐ
- ・ 神事協の好きなところ／
神事協、会員のために労を惜みまず協力してくれる会員、支部長、役員が多数いること

新副会長就任の御挨拶

【アンケート（任意回答）①出身地 ②神事協会員歴 ③得意な分野 ④趣味、特技 ⑤座右の銘 ⑥神事協の好きなところ】	
 副会長 芝 京子	引き続き副会長を拝命いたしました。どうぞよろしくお願い申し上げます。 昨今、業務内容は、驚くほどの広さと深さになっており、一層のコンプライアンスに基づいた対応が必要とされ、責任の重さをしっかりと受け止め業務へ携わっていらっしゃると思います。今回当会におきましては、新委員会の設置、運営組織の一部変更を致しました。新設委員会の内、私は設計業務の要となる建築士法、建築基準法、関係法令に関する法制委員会の担当をさせていただきます。社会環境の変化に伴い、様々な関係法令の改正等を早い対応と情報をお届けし、業務に役立てていただければと思います。 年々、支部と本会は増々強い絆が構築されて、支部間・会員同士が良好な関係であると感じられ、皆様一人一人の神事協に対する深い認識と御理解の表れであると感謝致します。魅力あふれた協会となりますよう、より一層精進してまいります。 【アンケート回答】①神奈川県 ②設立時より ③意匠設計・まちづくり活動 ④フランク・ロイド・ライト研究 ⑤至誠 ⑥みんな好きです！
 副会長 椋 茂廣	引き続き副会長を拝名し、今後の具体的な抱負を述べさせていただきます。 担当委員会は、業務支援委員会及び指導委員会であり、それぞれに専門委員会が所属しています。業務支援委員会は会員の皆様に仕事の手助けを行うために新設され、技術面と業務拡大の支援を目的としています。特に、業務の拡大については、委員の方々に知恵と汗をだして頂き強力に進めたいと思います。指導委員会は、苦情解決業務を通じて、業務に役立つ情報を会員に提供しつつ、会員からの相談の受け付けもしたいと思っております。 尚、委員会とは別に、会員サービスを充実したいと考えております。設計監理業務の完成保証制度、既存住宅インスペクションの出来る事務所の登録（講習会等一定要件を附）、年次報告、図面の保存等のお手伝い制度など…どこまで出来るかわかりませんが私なりに挑戦したいと思いますので、ご協力のほどお願いいたします。 【アンケート回答】①生まれ島根県 育ち茨城県 ③木造 ④釣り ⑥仲間が増える
 副会長 小渡 佳代子	副会長を拝命いたしました小渡佳代子です。よろしくお願い致します。 建築は希望と歴史と文化を語れる万国共通の媒介として素晴らしい仕事として夢を持ち続けてきました。建築の仕事を始めたころは女性用のトイレがない会社も多く、定年は30歳で肩たたき、保育所もなく、ズボンははいていれば男のような女といわれた時代を経て、とても仕事がしやすくなった建築業界です。 しかし、現在の建築界を見渡すと寂しく感じます。あまりにも夢がなく経営は悪化。さらには、今まで経験したことのない大地震や温暖化、超高齢社会、多様なライフスタイル、海外からの移住者や労働者が増えている…そんな今だからこそ、全てを包む豊かな心の触れ合うデザインが設計事務所に求められていて、夢ある仲間がコラボしていける時代でもあります。一つ一つのデザインはストックされ、フィードバックされ、住みよい環境づくりに貢献できる。だからこそ神事協の仲間たちと夢を語り合いながら進みたいと思っています。 【アンケート回答】①静岡県静岡市 ②16年 ③女性学 ④工芸品を生活で使う、書 ⑤継続は力なり 専門職に就く女性は女性の環境を変える力を持っている ⑥多様な建築事務所の集まり



副会長
白井 勇

新年度のスタートは、一般社団法人としての新体制で臨むことになりました。昨年度まで4期理事を務めさせていただいた中で社会環境の変化と事務所協会のあり方について考える機会がたびたびありました。新しい組織もその過程で検討されまとめられました。

神事協として

どのように会員支援ができるか！！

どのように設計事務所を一般社会にアピールできるか！！

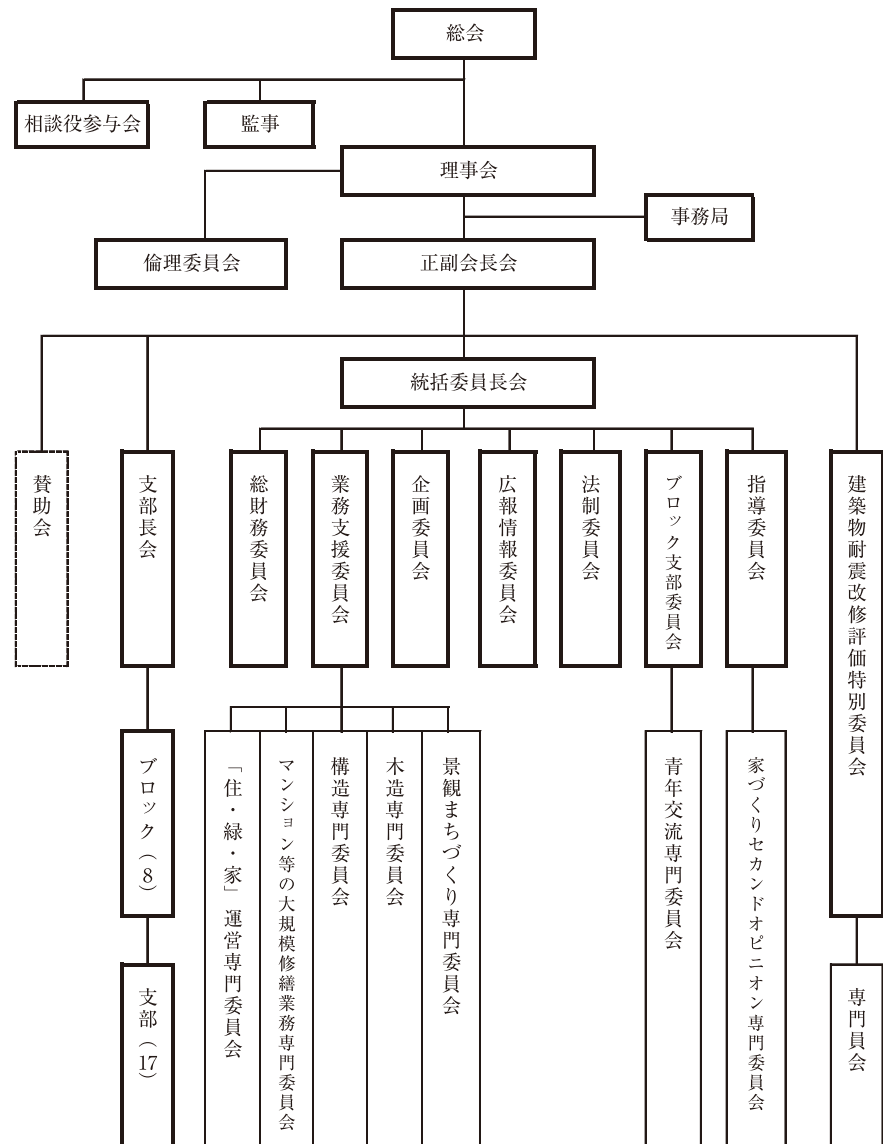
が組織全体のテーマとなると思います。

今期から副会長という重責を拝命しましたが、小林会長のもと、神事協がスムーズに運営されるように微力ながら務めさせていただきたいと思いますので、ご指導、ご協力宜しくお願い申し上げます。

【アンケート回答】①川崎市 ②22年 ③意匠設計（住宅・教育施設） ④スポーツ観戦・ゴルフ・旅行 ⑤有言実行 ⑥一生懸命に活動している方の多い所

平成25・26年度役員名簿

会長	小林 忠志
副会長	芝 京子
副会長	棕 茂廣
副会長	小渡佳代子
副会長	白井 勇
理事	梅原 義信
理事	廿日出頼秀
理事	小澤 勝美
理事	白川 正孝
理事	根岸 光司
理事	折笠 幸男
理事	柏木 健司
理事	平野 武洋
監事	宮寺 透雄
理事	大和田 優
理事	福田 亮一
理事	高橋 英二
理事	田中 正幸
理事	藤川 好一
理事	古茶 珠枝
監事	来住野 昇
理事	西倉 哲夫
理事	永田 健治
理事	小林 幸一
専務理事	伊藤 吉一
監事	田中 忠夫
監事	磯田 和良
監事	河本 義彦



平成 25・26 年度 神事協運営図

一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 第1回定時総会（平成24年度決算総会）開催報告

日時 平成25年6月21日（金） 13：00～15：30

場所 ロイヤルホールヨコハマ4階 エリゼ
横浜市中区山下町90

◇司会者 根岸理事

◇開会の辞 小林副会長

◇物故会員（4名）に黙祷

◇会長挨拶 上原会長

◇定足数の確認

現在会員数 781名（過半数は391名）

議場出席者 80名

書面表決出席者 427名

委任状出席者 46名

出席者合計 553名

以上、定款第23条による総会の成立を報告

◇正副議長の選出

議長 鎌倉支部 福田亮一支部長

副議長 茅ヶ崎寒川支部 青木徳幸支部長を選出

◇議事録署名人選出

定款第26条2項により議事録署名人として会長

上原伸一氏と横浜支部森山恒夫氏を選出

◇報告

一般社団法人移行に伴い、第51条に基づき業計画書及び収支予算書については、毎事業年度の開始の前日までに会長が作成し、理事会の決議を経て直近の総会に報告するものとなったため議案の前に報告を行った。

（1）第1号報告 平成25年度事業計画の報告

芝副会長より報告

（2）第2号報告 平成25年度予算の報告

大森総財務副委員長より報告

◇議案

（1）第1議案 平成24年度事業報告承認の件

芝副会長より平成24年度事業報告について説明

（2）第2号議案 平成24年度決算報告承認の件

大森総財務副委員長より平成24年度決算報告について説明

（3）監査報告

甘粕監事より平成24年度監査報告

第1号及び第2号議案の説明と監査報告を終了し、議長は一括質問を受ける

（質問）川崎支部 福井綾子氏

第1号議案について、議案書32ページの（4）関東甲信越ブロック協議会12月12日開催の内容に「過去の会計処理の調査結果について」とあるが、どのような内容なのか。

（回答）

関東甲信越ブロック協議会の会計があり、お金のやり取り等、年度の切り替えが不明確であったため、明確にした。

（質問）横浜支部 名取邦亨氏

第2号議案について、議案書42ページ平成24年度正味財産増減計算書で、一般会計の経常収益「13他会計からの繰入額」650,000円、経常費用「137他会計への繰出額」とあるが、どの会計からの「繰り入れ」、「繰り出し」したのか。また、その費用は何のために使っているか。

（回答）

共済会事業会計から200,000円と国保事業会計から450,000円を一般会計へ繰り入れており、この費用は事務費として両会計より繰り入れている

（質問）横浜支部 名取邦亨氏

一つの会計上に、「繰入額」と「繰出額」の同額が計上されていないのはなぜか

（回答）

他会計への繰出金なので、他の会計の繰入額に計上されているため。

議長はその他に質問がないことを確認し、議場に対し第1号及び第2号議案について一括して承認を求め、満場一致の承認を認め、議場80名、書面表決（承認）425名、委任状46名の承認を合わせて551名の承認となり、定款第23条による過半数を満たしていることから、承認された。

（4）第3号議案 名誉会長推戴の件

上原会長より説明、質疑のないことを確認、横須賀支部小川圭一氏を名誉会長とすることが承認された。

（5）第4号議案 役員改選について承認を求める件

青木副議長より議案書52頁平成25・26年度理事監事候補者名簿の読み上げ、候補者それぞれについて承認を求め、質疑のないことを確認、承認された。

続いて、議長は議事を中断し別室にて第3回理事会を開催し、会長・副会長・専務理事を選任することを宣言。第3回理事会終了後、小林新会長より正副会長紹介と挨拶を行う。

新会長 相模原支部 小林忠志氏

新副会長 県西支部 芝京子氏

座間支部 棕茂廣氏

横浜支部 小渡佳代子氏

川崎支部 白井勇氏

◇その他

議長は議場に他に発言のないことを確認し、議事の終了を宣言。

◇閉会の辞 棕副会長

平成25・26年度常設委員会等委員長挨拶

7月16日の第4回通常理事会において就任が承認された常設委員会、指導委員会委員長のみなさまより就任のご挨拶を頂戴しました。

【アンケート（任意回答）①出身地 ②神事協会員歴 ③得意な分野 ④趣味、特技 ⑤座右の銘 ⑥神事協の好きなところ】	
 総財務委員会 委員長 永田 健治	4月に一般社団法人としてスタートを切り、その記念すべき元年に、総財務委員長を拝命し、その重責に心の引き締まる思いでございます。 本年度の重点施策の中に事業の充実・効率化、会員増強活動の推進が謳われ、委員会活動は事業計画・予算を的確に執行するため不断の努力を図るとあります。この重点施策を旨に、一般会員にも、少しでも解り易く透明性を持った委員会を目指し、微力ながら、会員増強・活性化を図って参りたいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしく御願い申し上げます。 【アンケート回答】①横浜市 ②27年 ③意匠 ④趣味、特技（音楽鑑賞）⑤なし ⑥人脈交流
 業務支援委員会 委員長 福田 亮一	先般の第1回定時総会の議長といい、重要ポジションに当たる業務支援委員会委員長の委嘱といい、これは運命の悪戯としか思えないのですが、お受けしたからには一生懸命つとめさせていただきます。今度の神事協機構は、神事協がより大きく強くなる可能性と少し手を抜くと大きく崩れる可能性の二面を持っていると思います。 特に各委員会に担当理事が配属される事から各理事が自覚と責任感を強く持たなければならないと思います。私もその一人ですが各委員会と常に連絡を取り合い、特に企画委員会とは密接な連携を図りたいと思っています。神事協約780名の会員の皆様どうぞ温かく、そして厳しく熱い視線を向けて下さい。 【アンケート回答】①鎌倉市山崎 ②18年 ③オールマイティ ④男の料理 ⑤辛い事が多いのは感謝が無い 苦しい事が多いのは自分に甘えがある 悲しい事が多いのは自分の事しか考えてない 心配事が多いのは自分と懸命に生きていない 行き詰まりが多いのは自分が裸になれない ⑥無限の可能性はある
 企画委員会 委員長 折笠 幸男	この度、平成25年～26年度、企画委員会の委員長を務めることになりました川崎支部所属 有限会社 折笠幸男建築設計事務所の折笠幸男と申します。よろしくお願いいたします。小林忠志会長を中心に小渡佳代子担当副会長のもと、企画副委員長 横浜支部所属 梅原建築設計事務所の梅原義信さんを含め、各支部から、ご推薦していただきました企画委員（8名）と共に企画委員会として、各委員会及び専門委員会からの要望を含めた内容をまとめ、平等かつ大胆に企画を実行していきたいと思っております。 会員の皆様のためにより良い企画を提供し、会員皆様の参加が有意義である企画を追及してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。 【アンケート回答】①川崎 ②18年 ③総合設計 ④映画鑑賞、スポーツ ⑤自然体 ⑥仲間との交流



広報情報委員会
委員長 白川 正孝

このたび、はからずも広報情報委員長職に就くことになりました白川です。今まで横目に素通りしていた神事協の「KANAGAWA」会報誌を、どうしたことか纏める側になりました。このところ機会を見つけ街並み・建物見て廻るよう心掛けていますので、当初はこの線で行こうかと内々思っているところです。含蓄を持った面白い方・ひねくれた方・一本気な方・芸術・建築・街並み……等々との出会いを求めて言葉にして遊べるようになるのは何時のことか…、委員会及び関係者の皆さんのお力を借りてぼちぼちやっついこうと思っています。

【アンケート回答】①神奈川県横浜 ②3年程 ③建築デザイン(和モダン古民家活用) ④絵画・野球観戦 ⑤ゼロからの発想(駆出し時お世話になった設計事務所の社訓) ⑥これから探すところです



法制委員会
委員長 柏木 健司

この度川崎支部より本会理事になりました、柏木健司でございます。川崎支部田辺支部長の叱咤激励を受け、本会デビューいたしました。今まで本会の委員等に所属したこともなく、本会業務に携わるのはは全く初めてですので、今はまだ正直戸惑いと不安のほうが大きいです。

先日の第1回理事会におきまして、新設の「法制委員会」なるものの委員長を委嘱されましたが、何分にも浅学非才な私ですので、担当副会長の芝様にはこれから2年間、ご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。

また、平塚支部の田中副委員長はじめ各委員の皆様、できるだけ努力いたしますので、何卒宜しくお願いいたします。

【アンケート回答】①神奈川県川崎市 ②20年 ③住宅設計 ④ゴルフ ⑤大胆にして細心であれ



ブロック支部委員会
委員長 小林 幸一

若輩者ですが、委員長を拝命いたしました小林です。神事協の各支部及び所属する会員は、共に研鑽し、支え合って建築士事務所の存在意義を高めていく必要があると思います。今まで先輩方建築士の皆様が尽力されてきたように…。我々には、これまでも、これからも様々な困難が押し寄せてきますが、建築士事務所が社会に於いてより必要とされる存在であるために、力を結集していく必要があると思いますし、支部の垣根を超えることも必要ではないでしょうか。叱咤激励のほどよろしくお願いいたします。

【アンケート回答】①東京都渋谷区 ②16年 ③住宅及び非住宅の意匠設計 ④鉄道・自動車模型コレクション、デインギの操作、囲碁（新米）、中距離走のアスリート（かつて） ⑤平常心 ⑥来るものを拒まないところ・仲間意識が強いところ



指導委員会
委員長 根岸 光司

指導委員会の委員長を委嘱されました。4年間総財務委員長を務めさせていただきましたので、少しほっとしています。副委員長の高橋英二さんと共に苦情解決業務は初めてなので、無事勤められるか不安ですが、委員は全てベテラン揃いなので安心しています。苦情相談の他に、建築関係に関する総合的な相談も行います。また、家づくりセカンドオピニオン専門委員会も職掌することになっています。

【アンケート回答】①横浜市北部 ②平成元年より ③企画設計、商業施設、医療施設、流通施設等 ④テニス ⑤果敢、敢えて火中の栗を拾う ⑥意外とみんな優しい

平成25年度合同役員会開催報告

神事協事務局

平成25年度合同役員会が7月16日（火）神奈川県中小企業共済会館6階会議室において開催されました。

今回、6月の定時総会での役員改選に伴い、委員会委員も改選であったため、同日に開催された第4回通常理事会において委員候補者について承認がなされ、いよいよ平成25・26年度の委員会活動が本格的にスタートすることとなりました。

合同役員会には約50名の役員・各委員会委員の皆様にご出席いただき、担当副会長より全て委員のお名前のご紹介後、小林会長より代表者に委嘱状をお渡ししました。

なお、今月号に掲載の会長就任のご挨拶にもありますように、今年度より組織の強化を図るため委員会組織が大きく変わっております。また、内容については5頁掲載の運営図及び会員ホームページに掲載の定款施行細則にてご確認ください。

合同役員会終了後の親睦会では、交流や意見交換が和やかに交わされていました。また、新委員長を中心とした輪を作り、第1回委員会の開催日程や議題について真剣にやりとりをされる姿も多数あり、新委員の皆様の熱意や

意欲を感じることができました。

会員の皆様におかれましては、ぜひ各委員会活動に注目をしていただきたいと思います。今後ともよろしくお願い申し上げます。



委嘱の様子

「会員作品紹介」ページに貴方の作品を掲載しませんか？

広報情報委員会

広報情報委員会では、会報「会員作品紹介」ページへの作品募集を行うこととなりました。今回は会員の皆様の手がけられたお仕事はすべて「会員作品」と考え、新築工事に限らず、リフォーム、耐震補強工事など、いろいろな種類のお仕事を御紹介できればと思っています。右記の概要をご確認いただき、ご投稿をお願いいたします。多数の作品をお待ちしております！

◆提出先：sakamoto@j-kana.or.jp

【概要】

テーマ：私の「作品」紹介（3年以内に完了された建築関係のお仕事であれば種類を問わず）

文字数：1000文字程度

※Word形式でご提出ください

写真等：5～6点、平面図・プラン図なども可

※Jpeg、Gifなどでご提出ください

募集期間：8月10日～9月30日まで

注意事項：1事務所につき、1作品となります。

「耐震改修促進法一部改正する法律」改正のポイント

大和綾瀬支部 高橋 国彦

◆平成25年5月29日に公布された「耐震改修促進法一部改正する法律」法案の目的は“大規模な地震発生に備えて、建築物の地震に対する安全性の向上を一層促進するため、地震に対する安全性が明らかでない建築物の耐震診断を義務付け、耐震改修計画の認定基準の緩和等の所要の措置を講ずる”とした趣旨である。

平成25年の耐震促進法一部改正の背景には以下のような事情がある。

- ・住宅及び多数の者が利用する建築物の耐震化率を平成27年（2015年）までに9割にすると目標達成には、耐震化を一層進める必要がある。
- ・南海トラフの巨大地震や首都圏直下地震の被害想定、これらの地震が最大規模で発生した場合、東日本大震災を超える甚大な人的・物的被害が発生することがほぼ確実視されている。

南海トラフの巨大地震被害想定では、建物被害94～240万棟、死者総数3～32万人

- ◆建築物の耐震化を加速するためには従来よりも踏み込んだ規制誘導策が必要と判断し、建築物の耐震化促進のための規制強化の内容は耐震診断の義務化・耐震診断結果の公表である。
- ・耐震義務化の対象は病院、店舗、旅館等の不特定多数の者が利用する建築物及び学校、老人ホーム等の避難弱者が利用する建築物のうち大規模なもの。
- ・地方公共団体が指定する緊急輸送路等の避難路沿道建築物。
- ・都道府県が指定する庁舎、避難所等の防災拠点建築物。
- ◆全ての建築物の耐震化促進のための施策としては、マンションを含む住宅や小規模建築物等についても、耐震診断及び必要に応じた耐震改修の努力義務を課し、建築物の耐震化の円滑な促進を図る。
- ・耐震改修計画の認定基準の緩和及び容積率、建

ぺい率の特例措置を創設する。

新たな耐震改修工法も認定可能になるよう耐震改修計画の認定制度について、対象工事の拡大特例措置を設ける。

- ・耐震性が確保されている旨の認定を受けた建物について、その旨を表示出来る制度を創設し、公表された結果を基に所管行政庁は必要に応じて耐震改修の指導・助言・指示を行う。

◆区分所有建物（マンション）の耐震改修の必要性に関わる認定。

- ・耐震改修の必要性の認定を受けた区分所有建物（マンション）については、大規模改修を行うとする場合の決議要件を緩和し（区分所有法の特例：現行3/4 → 特例1/2）耐震改修の促進を図る。

◆支援措置の拡充

- ・住宅の改修・建て替え等に対する緊急支援
通常の実施：改修工事費の23%（国11.5%、地方11.5%）に加えて30万/戸の追加支援（国15万 地方15万円）
- ・耐震診断義務付け対象建物に対する重点的・緊急支援
耐震診断：国1/3（通常）→1/2（緊急時支援）、
耐震改修等：国（通常）11.5%→1/3
緊急輸送路沿道の場合：国1/3→2/5に引き上げられる

◆耐震改修促進税制の拡充

- ・耐震リフォームを行った場合は工事費の10%、上限25万円を所得税から控除出来る（平成26年4月以降）
- ・固定資産税特別措置については緊急輸送路沿道にある建物の場合、当該特別措置に基づいて減額期間を2年間とする。

◆耐震診断を義務付けた建築物の診断を実施する際は、建築士などの資格を持ち、かつ日本建築防災協会などが実施する講習会を受講している専門家が業務を担うことになる。

会員異動報告	
入会	
横浜支部	
一級建築士事務所設計工房エム 〒247-0011 横浜市栄区元大橋2-40-2 TEL.045-893-5498 FAX.045-893-5498	務川 泰方
川崎支部	
アトリエK一級建築士事務所 〒213-0026 川崎市高津区久末336-1 久末アーバンコンフォート613 TEL044-777-8348 FAX044-777-8348	浜田 啓
退会	
川崎支部	
深瀬建築設計事務所	深瀬 哲男
湘南三浦支部	
安達則子生活デザイン事務所	安達 則子
鎌倉支部	
ジーケーシステム二級建築士事務所	村上 純
変更	
座間支部	
株式会社リフレ神奈川二級建築士事務所 (所在地変更) 〒252-0021 座間市緑ヶ丘2-8	
共済会友	
入会	
川崎支部	
	深瀬 哲男

【福利厚生事業のご案内】

神事協では、会員福利厚生事業としてがん保険の普及に努めるため【アフラック(アメリカンファミリー生命保険)】と団体契約をしており、会員の皆様(所員、ご家族等含む)に割安な保険料でがん保険に加入していただくことができます。(個人・法人どちらの事務所であっても加入可能)

また現在、アフラックの「がん保険」に契約をされている方は、契約条件はそのままで保険料を「団体扱い」に変更することが可能です。

詳しくは下記代理店か、事務局(担当:坂本)までお問い合わせください。

(代理店) 株式会社日立保険サービス(担当:村田)

TEL.03-3215-2144 フリーダイヤル 0120-86-1531

※なお、お問い合わせの際には会員である旨をお伝えください。

会 勢		平成25年8月1日現在			
支部名	平成25年3月末日	現在	入会者	退会者	増減
横 浜	251	252	7	6	1
川 崎	101	106	7	2	5
横 須 賀	54	51	0	3	-3
湘 南 三 浦	18	19	2	1	1
藤 沢	25	24	0	1	-1
鎌 倉	39	37	0	2	-2
茅ヶ崎葉川	19	19	0	0	0
平 塚	23	23	1	1	0
秦 野	18	18	0	0	0
伊 勢 原	8	8	0	0	0
大和綾瀬	21	20	0	0	0
厚 木	35	35	0	1	-1
座 間	12	12	0	0	0
海 老 名	15	15	0	0	0
愛 川	8	8	0	0	0
相 模 原	82	81	1	2	-1
県 西	48	49	1	0	1
合 計	777	777	19	19	0
賛助会員	79	79	4	2	2

※退会報告等の状況により会員数は常に変動しております。

8月の行事予定

8月1日	総財務委員会 支部長会
2日	企画委員会
9日	建築士事務所全国大会(三重大会)
19日	法制委員会
22日	JW-CAD講習会(中級) 会場:東部総合職業技術校 正副会長会 統括委員長会
28日	建築物耐震改修評価特別委員会
29日	JW-CAD講習会(中級) 会場:東部総合職業技術校

編集後記

7月16日の本会合同委員会において正式に広報情報委員を委嘱され、晴れて本会委員の末席を汚すことになったのもつかの間。初仕事の本紙編集後記とは、身のすくむ思いです。諸先輩が育て上げてきたKANAGAWAの言わばメの言葉。

しかしそこは厚顔無恥の一年生。汗をかき、恥をかい、て原稿を書いて参ります。どうかご指導ご鞭撻よろしく願いいたします。(相模原支部 杉本 勝郎)



本誌掲載記事の内容は執筆者本人の見解において記述・掲載しております。神事協としての見解ではございませんのでご了承下さい。

かながわ 平成25年8月号(通号382号)

発行 平成25年8月1日(毎月1日発行)
 発行人 小林 忠志
 発行所 一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会
 〒231-0032 横浜市中区不老町3-12
 第3不二ビル2F
 TEL. 045-228-0755
 FAX. 045-212-3807
 印刷所 株式会社 柏苑社

： 担 当 副 会 長 芝 京子
 ： 広 報 情 報 委 員 長 白 川 正孝
 ： 広 報 情 報 副 委 員 長 宮 寺 透雄
 ： 広 報 情 報 委 員 森 雄治
 ： 棚 橋 由佳
 ： 坪 井 教一
 ： 坂 本 歩美
 ： 小 泉 厚
 ： 恩 田 耕爾
 ： 新 倉 良一
 ： 杉 本 勝郎